

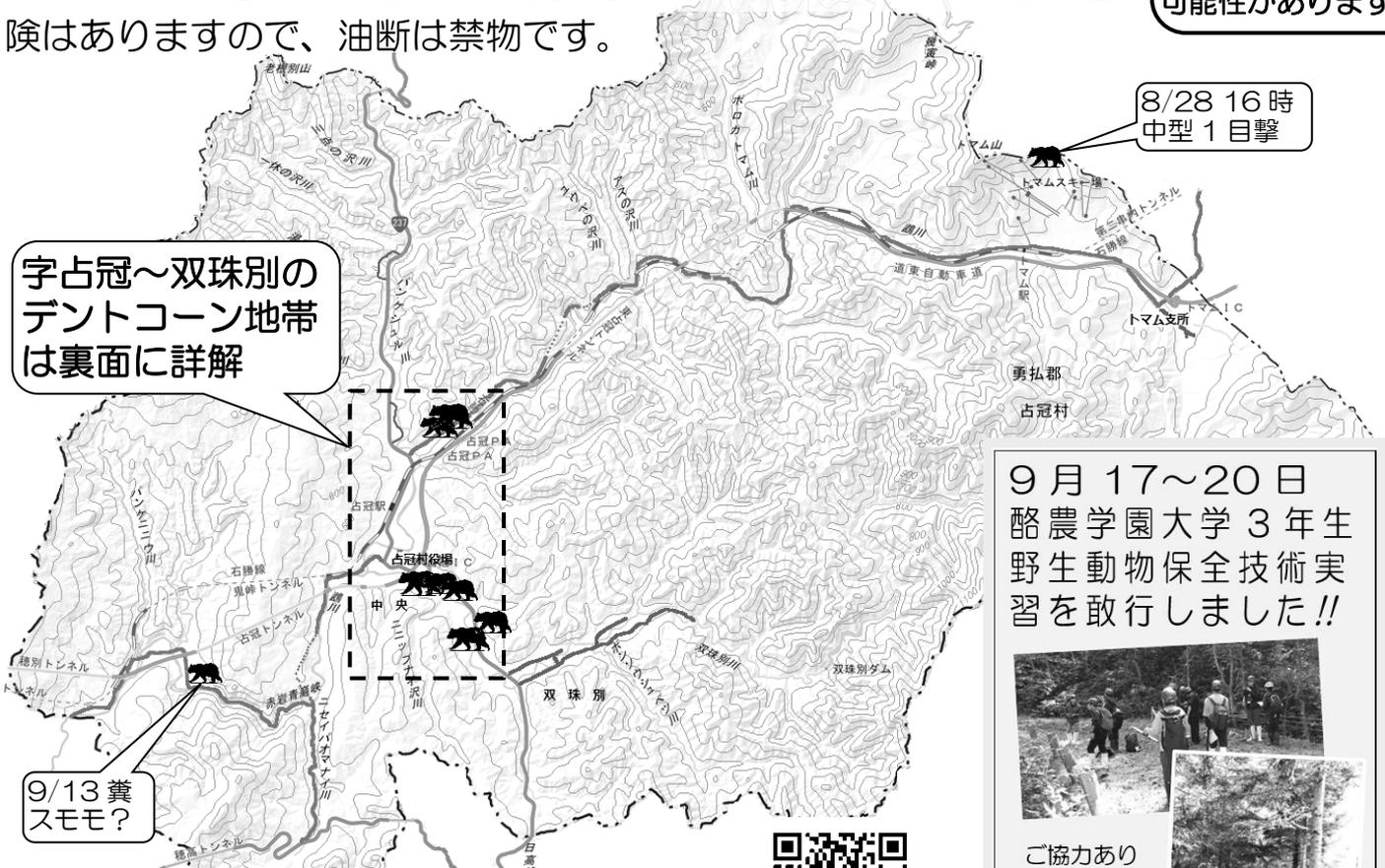
# ヒグマについてのお知らせ

8月に始まったデントコーン圃場の食害は、9月半ばの収穫まで続きましたが、今年は例年と比べて被害を受けた圃場が少なく、集計前ですが被害の総量も少なかったものとみられます。デントコーン圃場での捕獲は8～9月合わせて4頭でした。

市街地や道路に現れるヒグマの情報も少なく、平年にない静かな夏でした。今秋はミスナラのドングリが豊富であり、ヒグマにとっても穏やかな秋を迎えたものと思われれます。とはいえ、林内に多くのヒグマが生息していることに変わりはなく、遭遇に伴う人身の危険はありますので、油断は禁物です。



注) 情報の有無に係わらず、村内は、どこでもヒグマがいる可能性があります。



ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています  
<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html>



9月17～20日  
酪農学園大学3年生  
野生動物保全技術実習を敢行しました!!



ご協力ありがとうございました。  
お疲れさまでした。

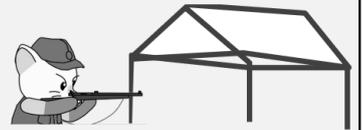
- 次のような状況はすぐに対策が必要です。
- ★ 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
  - ★ 道路上や道路脇、農地に居座っている。
  - ★ 人に気付いても逃げない。
  - ★ 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
  - ★ 持ち物を奪われた。
  - ★ 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
  - ★ 人や家畜、ペットが襲われた。
  - ★ ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

**すぐにお知らせください。**  
状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。  
占冠村役場 農林課  
林業振興室 野生鳥獣担当  
☎0167-56-2174  
占冠駐在所  
☎0167-56-2110

- 次のような状況では、静観できると考えられます。
- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
  - 山林内でヒグマの痕跡を見た。
  - 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

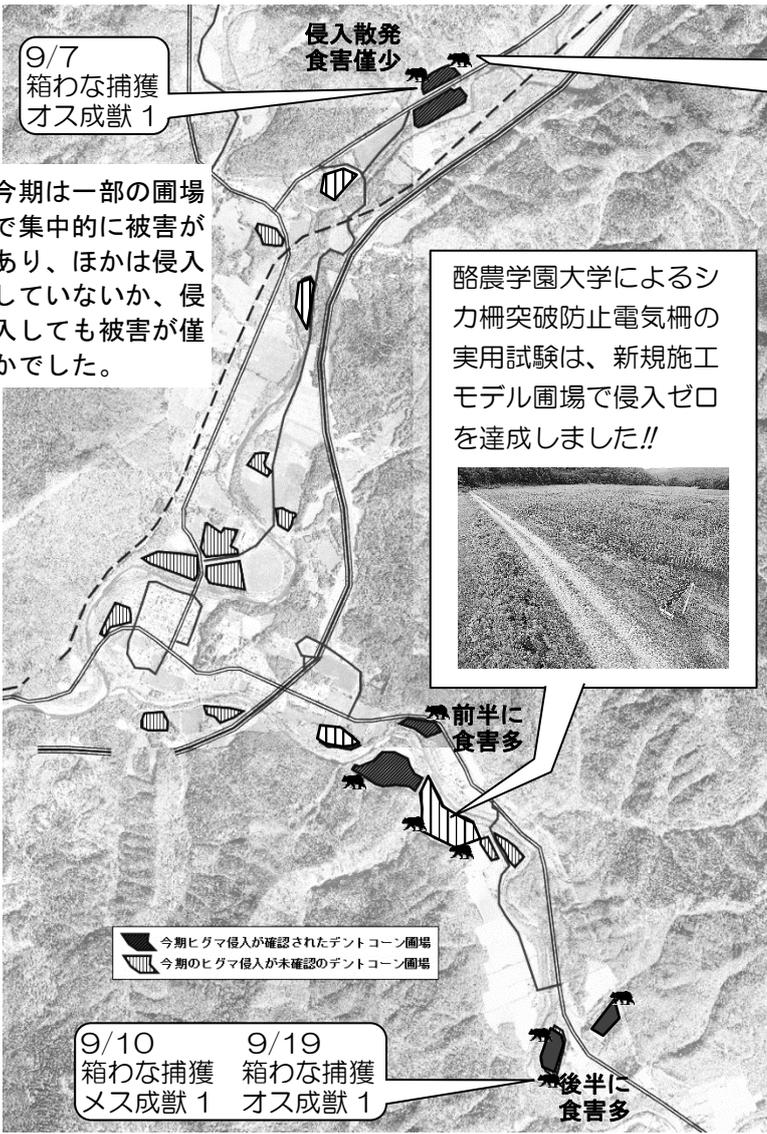
10月6日  
紅葉まつり  
**ひぐまテント**  
今年も出展します!!



- ・こども安全射的教室
- ・パネル展示・塗り絵
- ・野生鳥獣専門員常駐

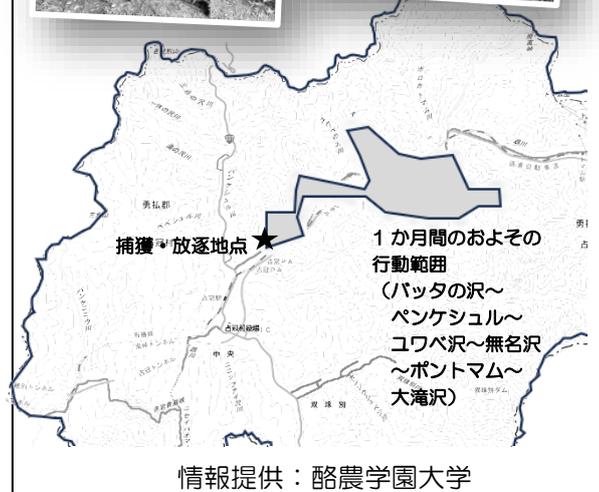


## デントコーン畑の被害発生状況 (8/30~9/15)

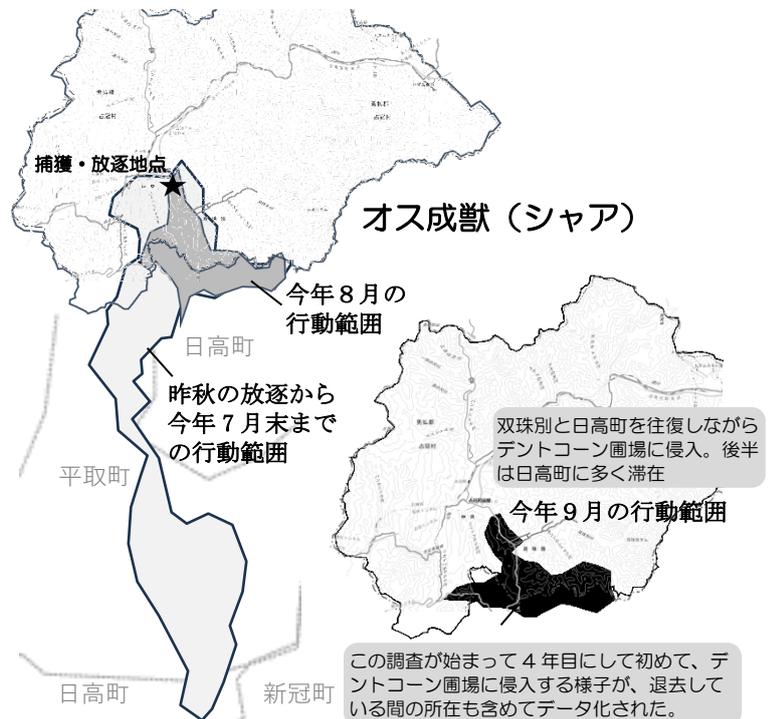


8/30

酪農学園大学による生体捕獲でオス亜成獣1頭を捕獲。電波標識を装着して放逐。コードネーム「カイ」



## 酪農学園大学ヒグマ電波標識調査の昨秋開始個体2頭分の追跡情報(9/29)



情報提供：酪農学園大学